

## 議会報告会実施報告書

開催日時	令和6年11月10日 14時00分 ～ 15時30分			
開催場所	北上文化プラザ 多目的ホール			
出席議員	班長	野村 諒子	副班長	沈 久美
	秋山 恭亮、堀江 和雄、石井 真人、藤江 康儀			
欠席議員	なし			
参加人数	21人			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席議員自己紹介</li> <li>・議会改革についての報告</li> <li>・議員定数の在り方についての報告</li> <li>・報告内容に対する質疑応答</li> <li>・議員定数に関する意見交換</li> <li>・意見交換のまとめ</li> </ul>			
主な意見 ・提言等	別紙のとおり			

令和6年11月10日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

令和6年度議会報告会 総務班 班長 野村 諒子

意見交換1（課題出しと選択）

- ・議員定数について各自どのように考えているか。

将来的には削減、少数精鋭でよい。

将来的には削減が望ましいが、しばらくは現状維持。

現状の財政をひっ迫させないのなら、現状維持でよい。

市民意見の反映のため、現状維持が良い。

削減すると一人の議員の業務量が膨大になることを危惧する。削減前提では考えない。

全国的に平均値である。現状維持でよい。

専門分野が各議員にある。人数の確保は必要。

今まで考えたこともないが、減らす必要はないと思う。

意見交換2（課題の解決に向けて）

- ・どのようなことを望むか、提案等。

各地区を見てくれる議員がいてほしい。（エリア担当のような）

自分の出身地域だけを見るのではなく、市全体を見るように。

泉佐野市が10万都市で議員数が18人と全国最少。視察してきてほしい。

視察や議会活動などをもっとしっかりと市民に分かるように見えるようにしてほしい。

市民が議会の働きや必要性をわかるようにしてほしい。

その他の意見

- ・現状の22人で負担が大きすぎるようなことはないか心配している。

意見交換1（課題出しと選択）

- ・ 現状の中で議員の活動が見えない。直接市民が意見を言いやすい工夫をして欲しい。
- ・ 議員活動が不透明な為に、議員を増したらいいのか、減らしたらいいのかわからない。
- ・ 一般の人は、議員の報酬が数値化できないから評価できない。どういう活動しているかをもっとアピールする機会が必要。
- ・ 議員活動がどのように行われているのか、もっと身近に感じる方法がある良い。
- ・ 議員への意見を伝える機会を増やして欲しい。
- ・ 最初は、現状維持でもいいのでは、定数を減らすと市民の意見通らなくなる。
- ・ 議員の活動内容が、納得できれば現状維持の人数で良い。
- ・ 議員定数は、10%減らした方がいい、20名くらいが妥当ではないか。人口減少の中では、議員減は賛成であるが、ただし、議員も生活があり、物価が上がっており、議員の一人あたりの報酬はそれなりに払った方がいい。議員にも生活がある為、必要な報酬は支払うべきである。

意見交換2（課題の解決に向けて）

- ・ 若い人たちに対して政治をもっと伝えて欲しい。中学校や、高校へ議員が説明に行く機会をあればいいのではと思う。
- ・ SNSで議会活動を発信できるので、若い人にはそちらの方が届くのではないかと思う。
- ・ 社会の物価変動に合わせて、報酬に関しては、ある程度の間隔で見直しが必要。
- ・ 企業の誘致など、市の税収を増やすことに対して議員が貢献するなど、何らかの税収増に対してアクションをしていくことができれば、議員を増やしてもいい。

その他の意見

- ・ 市民の足の確保をしてほしい。バスがなくなっている。
- ・ シニアクラブへの興味を持ってほしい。

意見交換1（課題出しと選択）

① 「削減」の立場（3人）から

- ・ 行政のチェック機能が低下していると感じる
- ・ 全体的に議員の質が落ちているのではないか

② 「現状維持」あるいは「増加」の立場（4人）から

- ・ 個々の議員の活動が見えづらから「削減を」との考えが出てくるのではないか
- ・ 議会だよりの発行回数年4回は少ないのではないか
- ・ 少数意見（声なき声を含む）を拾えていないと感じる
- ・ 定数を変えたところで「声を上げてムダ」と感じる

③ 「わからない」という立場から

- ・ 議員自身がどのように考えているのか聞きたい
- ・ 選挙および市政に無関心な市民の責任は否定できない

意見交換2（課題の解決に向けて）

- ・ 定数は20でよい（最小限は17）
- ・ 市民の意見を議会に直接伝えられる機能（少数意見を拾える機能）を設ける
- ・ 議員報酬を上げて優秀な人材を確保する
- ・ 市議会選挙のしくみ（面積割等）を変え、市民の関心を高める
- ・ 議会改革を進めその内容をしっかり広報する
- ・ 議員は頻繁に個人のSNSで自らの活動を知らせるべき（SNS不使用などあり得ない）

その他の意見

- ・ 光が丘の県営住宅、空きが多いのはなぜか。議員は把握しているか。
- ・ 議員よりも職員数を減らすべき